

母校に凱旋! 卒業生に語った熱いメッセージ!!

2月6日(火)、岐阜県立大垣養老高等学校の「3年生を送る会」にて、同学校の卒業生で、BMX(Bicycle Motocross)プロライダー、高木聖雄さんが講演を行いました。高木さんは、養老町出身の現在28歳、14歳でBMXに出会い、当初は、町内の林道や牧田川の堤防で練習に明け暮れる毎日。その後、18歳の年でBMX日本プロライダーに昇格し、5年連続全日本チャンピオン、世界大会で日本人初の決勝進出など輝かしい成績を残しています。

講演では、この春卒業する3年生に向けたメッセージを、自身が経験したことを踏まえお話し、夢に向かって取り組むことの大切さ、大変さを語りました。また、全校生徒の手拍子の中、BMXの技を次々に披露し、大歓声を受けていました。



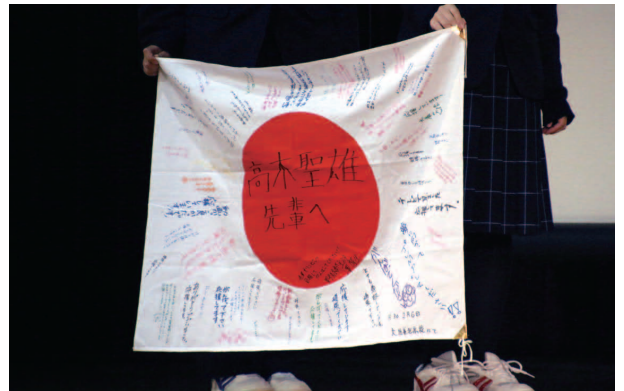
映像を使った自己紹介



熱い思いを語る高木さん



世界レベルの技を披露



後輩から応援メッセージのプレゼント

2020 東京五輪を目指して!

講演の後、フェンシング選手で3年生の高橋里衣さん(高田)が、高木聖雄さんと対談し、世界で活躍するためのアドバイスを受けました。高橋さんは、高校1年生でフェンシングを始め、わずか2年あまりで世界大会に出場するなど期待の若手選手です。高橋さんは、色紙にこれからの抱負について書いてくださいとの要望に「努力」と書き、「日々努力してがむしゃらに頑張りたい」と力強く語りました。

今月の題字

養北小学校1年

とやま

遠山みなみさん



養老町の名物ひょうたんと4季を表現しました。

春(よ)…桜と養老の滝

夏(う)…太陽と緑の葉っぱ

秋(ろ)…いちょうと紅葉

冬(う)…雪の青と春の訪れの緑



今後の活躍を誓う高木聖雄さん(左)と高橋里衣さん



古紙配合の再生紙を使用しています

